

フロイント産業株式会社

株主通信

2025年2月期 **通期**

(2024年3月1日～2025年2月28日)

証券コード:6312

株主の皆様へ

創立60周年を機に、グループの結束を深めた1年となりました。世界情勢の不確実性が高まる中、創造力と技術力で世界中の「必要不可欠」に挑戦し、第9次中期経営計画(以下、「中計」)の達成に向けて取り組んでまいります。

代表取締役社長

伏島 巖



当期連結業績と部門別事業活動のレビュー

国内機械事業の増収により、新興国市場に展開するFreund S.r.l.(イタリア)の不調を補い、連結売上高・売上総利益ともに2期連続で過去最高となりました。人件費の増加やシステム関連の一時費用等で販売管理費が増加したものの、連結営業利益は期初予想を上回る結果となりました。

機械部門

医薬品分野:国内市場では、ジェネリック医薬品メーカーを中心に生産設備増強の動きが継続しており、前期比で大幅な増収となりました。受注残高も高水準を維持しております。中計の重点施策であるアフターサービス事業が好調に推移し、サステナビリティに貢献する装置の販売も堅調でした。

海外市場では、米国・中南米を中心にFreund Inc.(米国)は新規受注が好調で、受注高・受注残高ともに過去最高となりました。Freund S.r.l.(イタリア)は、地政学的要因や一部お客様による工場建設遅延などにより、業績が低迷しましたが、グループ間連携によるパウダーハンドリング装置の受注は増加しました。

非医薬品分野:産業用装置を扱うフロイント・ターボは、化学・食品分野の伸張に加え、電池関連分野で国内外の自動車メーカーや電池関連メーカーとの案件が進捗し、営業利益・受注高ともに前期比で増加しました。

化成品部門

医薬品添加剤:医薬品供給不足に対応するため、お客様の一部製品に出荷調整があり、その影響で国内事業の売上高は前期を若干下回りましたが、海外事業が堅調に推移し、全体では増収となりました。利益面では、原材料価格の上昇分の価格転嫁は浸透したものの、自社製品の割合が減少したことで、前期比で減益となりました。

食品品質保持剤:大口のお客様の一部に複数社調達への切り替えがあり、売上高が前期を下回りましたが、概ね計画通りに推移しました。

第9次中期経営計画の実現に向けて

中計初年度を終え、グローバルでのグループシナジーの創出が加速するとともに、電池市場をはじめ、新たな事業領域の拡大が進んでおります。機械部門では、アフターサービス事業は好調に推移しましたが、供給能力体制の強化、新技術の活用、新たな連続生産システムの確立に引き続き取り組んでまいります。化成品部門では、サプライチェーンの最適化に注力するとともに、第3四半期にリリースした新型球形添加剤の拡販や新製品開発にも努めてまいります。

中計2年目以降も経営基盤の強化を図りながら、「なくてはならない」技術への挑戦を通じて、中計の達成に向けた取り組みを継続してまいります。

トピック

技術開発研究所： 『フロイント技術セミナー』を開催

2024年6月、8月、12月の3回にわたり、当社浜松テクニカルセンターにおいて、TS(テクニカルサービス)課の新たな取り組みとして『フロイント技術セミナー』を開催しました。各回2日間の講義と実習、最後に確認のためのペーパーテストを実施し、延べ24社54名の方々にご参加いただきました。

当社のお客様である製薬会社や医薬品製造受託企業などから、近年の採用強化で若手の方々の入社が増える中、繁忙なモノづくりに関して教育が行き届かないといった声が聞かれます。その課題解決の一助になりたいとの意見がTS課のメンバーから上がり、セミナーの開催につながりました。お客様との接点を積極的につくる場とするため、若手メンバーが中心となり、企画や運営を推進しました。

当セミナーは、お客様企業の入社2～5年目の若手社員の方々が対象です。造粒の基礎や造粒技術を学ぶ講義のほか、流動層造粒機、高速攪拌造粒機や乾式造粒機の実機を用い、少人数のグループに分かれて、スケールアップの方法

やスケールアップ時のトラブルの対処方法などを実践形式で習熟できるように工夫しました。

毎回、アンケートを通じて、お客様が興味のあるテーマについての情報を収集していますが、昨今微粒子コーティングや乾式造粒機に対する関心が高まっています。参加企業・ご参加者からの好評を受け、2025年も年3回のセミナー開催を計画していますが、今後は頂いたアンケート上位テーマにも積極的に取り組んでいきたいと考えています。



講義の様子



実習の様子

トピック

コーポレート： 『社内ビジネスコンテスト』を開催



『社内ビジネスコンテスト』の受賞者(左から)

化成品事業本部 化成品開発部 開発課	山根 早紀子
化成品事業本部 化成品開発部 開発課	矢部 りさ
機械事業本部 機械開発部 DX推進課	日野 都
機械事業本部 機械開発部 DX推進課	菊地 智弘
浜松テクニカルセンター 所長	鵜野澤 一臣

社員の成長を支援し、やりがいを生み出す場を提供すること、また優秀な人材の発掘等を目的とした「社内ビジネスコンテスト」を初めて開催しました。新規事業と業務効率化の2つのテーマでアイデアを募集したところ、社歴やポジションを問わず、多くの社員から応募が寄せられました。

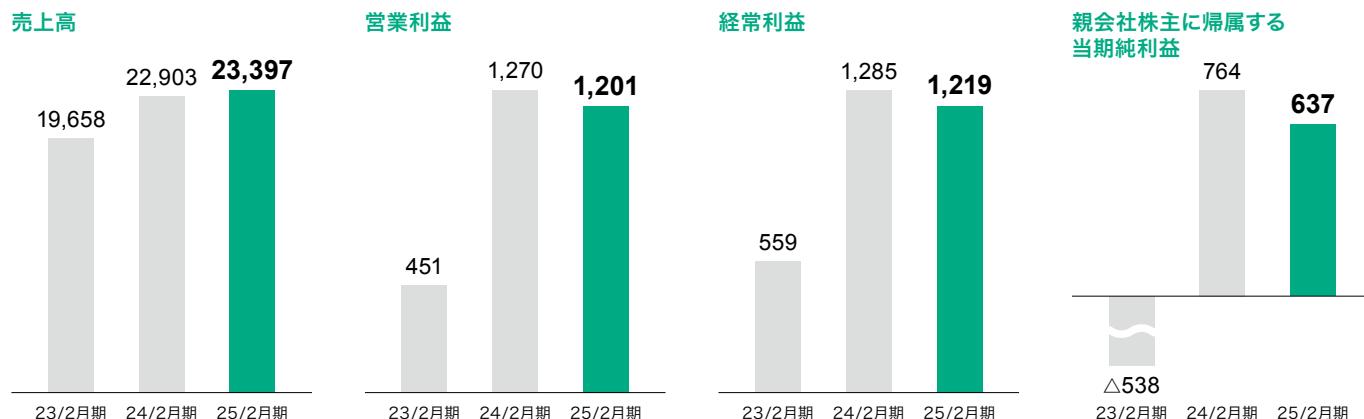
その中から新規事業で3件、業務効率化で1件がノミネートされ、経営陣の前でプレゼンテーションを実施。審査では市場や社会のニーズへの「必要性」、会社にとっての「収益性」、また取り組む上での「ワクワク感」などのポイントが重視されました。

審査の結果、新規事業部門は特別賞、業務効率化部門は1位の受賞者が決まり、受賞者は毎月開催されている全社ミーティングの場で表彰され、業務効率化部門の受賞者はプレゼンテーションを行いました。

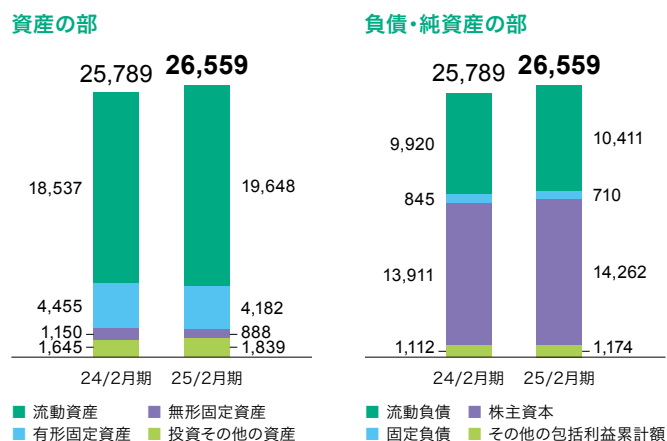
後日、コンテスト参加者から、「新入社員でも提案ができる場があり、様々なことに挑戦できる会社だと感じた」「受賞後のフィードバックが温かく嬉しかった」といった声をもらいましたが、約半年にわたる社内ビジネスコンテストを通じて、社員一人ひとりの豊かな発想と情熱を感じることができました。今後もこのような取り組みが、会社の成長と発展につながることを期待します。

財務情報

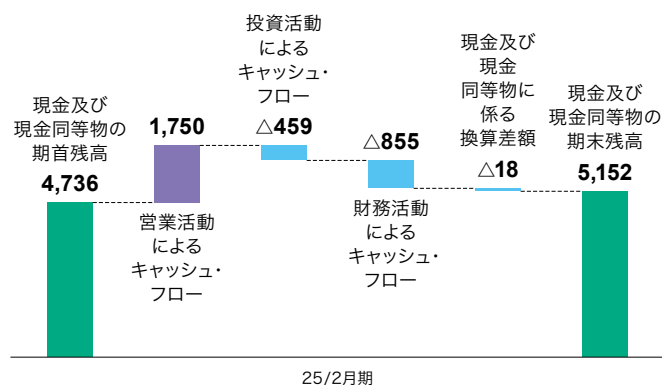
連結損益計算書 (百万円)



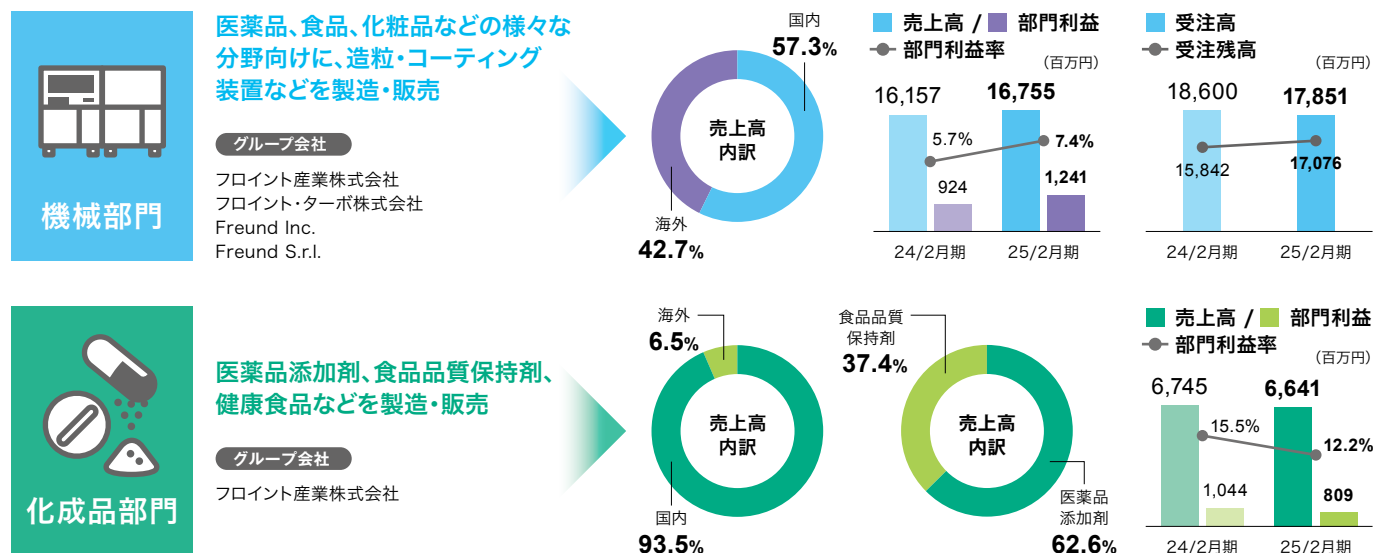
連結貸借対照表 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



事業概況



会社情報 (2025年2月28日現在)

会社概要

商号	フロイント産業株式会社
英文商号	Freund Corporation
設立	1964年4月22日
資本金	10億3,560万円
上場証券取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)
事業の概要	医薬品、食品、化学等の業界 向け造粒・コーティング装置 及びプラントエンジニアリング と医薬品添加剤、食品品質 保持剤、健康食品等の開発・ 製造販売
従業員数	480名(連結)

本社所在地	東京都新宿区西新宿六丁目25番13号
ホームページ	https://www.freund.co.jp
【日本】	フロイント・ターボ株式会社 粉粒体機械装置の研究開発、設計及び 製造・販売
【アメリカ】	Freund Inc. 粉粒体機械装置の開発・製造・販売
【イタリア】	Freund S.r.l. 医薬品等製造機械装置の開発・製造・販売
【インド】	Parle Freund Machinery Private Limited 医薬品等製造機械装置の製造・販売
【中国】	Freund-Chineway Pharmaceutical Technology Center Co.,Ltd. 中国の医薬メーカーに対する 製剤技術サービス

2025年5月29日現在

役員	氏名
代表取締役社長	伏島 巖
取締役	本田 稔昭
取締役	守口 壽文
取締役	関和 宏昭
社外取締役	田中 尚
社外取締役	久米 龍一
社外取締役	三宅 綾
社外常勤監査役	平野 栄
社外監査役	泉本 小夜子
社外監査役	濱田 和成
社外監査役	美久羅 和美*

※ 社外監査役候補 美久羅和美氏の当社
における社外監査役就任日は2025年
7月1日を予定しております。

株式情報 (2025年2月28日現在)

株式の状況

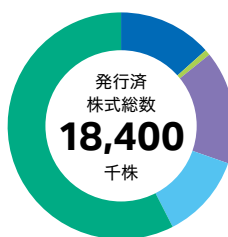
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	18,400,000株
株主総数	22,200名

大株主の状況

	持株数(千株)	持株比率(%)
株伏島揺光社	1,648	9.74
PERSHING-DIV. OF DLJ SECS. CORP.	1,352	7.99
伏島 靖豊	1,217	7.20
株三菱UFJ銀行	836	4.94
株三井住友銀行	744	4.40
株大川原製作所	673	3.98
JAPAN ABSOLUTE VALUE FUND	555	3.28
フロイント従業員持株会	446	2.64
株静岡銀行	368	2.18
明治安田生命保険相互会社	360	2.13

自己株式1,483千株(8.06%)を保有しております。
持ち株比率は自己株式1,483千株を控除して計算しております。

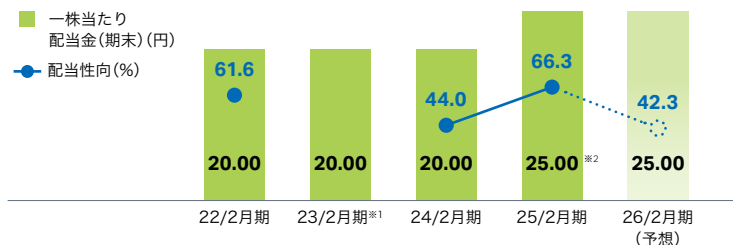
所有者別株式分布状況



金融機関	13.39%	2,464千株
金融商品取引業者	0.81%	149千株
その他法人	16.16%	2,973千株
外国法人等	12.12%	2,231千株
個人・その他	57.52%	10,583千株

(注) 自己株式は「個人・その他」に含めて記載しております。

配当金・配当性向の推移



※1 2023年2月期の連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しているため
記載しておりません。

※2 2025年2月期は記念配当5.00円含む。

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 2月末日 (中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日)
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町一丁目1番地 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)

郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL(https://www.freund.co.jp) ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載します。

フロイント産業株式会社

この株主通信に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営企画部 03(6890)0767 E-mail ir@freund.co.jp URL <https://www.freund.co.jp>

